

業務部速報

発信者》JREU

仙台地本業務部 / 湯ノ目

〒983-0852

仙台市宮城野区榴岡1-4-3

TEL 022-297-0155

FAX 022-291-3070

JR 031-3981~3

FAX 031-3980

2020年 2月19日

「2020年3月ダイヤ改正等について」に関する申し入れ 団体交渉

2020年2月18日に申8号団体交渉を行いました。内容詳細、不明な点等ございましたら、地本業務部に連絡を下さい。

【共通】

1, 現行行路に関して発生した問題等を踏まえ、全乗務員区所において全乗務員行路の労働時間Aの内訳などを明示すること。

(回答)乗務員の行路作成にあたっては、効率性と働きやすさについて総合的に勘案し、乗務割交番作成規程に基づき作成しているところである。

『ポイント』

- ・社内限りの為、明示は出来ない。
- ・10001号の別冊、「車掌運用行路表」「運転士運用行路表」はこの間通り、申告があれば、見せることは構わない。(わからないことがあれば、統括・指導助役まで。当直でもわかる範囲で応えることは出来る。)(徒歩時分は各支社による)
- ・現行行路での問題などについては、調査している段階。

2, 運転士・車掌行路順序表において、「特/公」等が増加(一部職場では全て)となっている理由・根拠を明確にすること。また、在宅休養時間に関して悪化させることを目的としないこと。

(回答)乗務員の行路作成にあたっては、効率性と働きやすさについて総合的に勘案し、乗務割交番作成規程に基づき作成しているところである。

『ポイント』

- ・特休付与の調整の為「特/公」を増やすように支社として指示している。働きやすさ悪化の意図は無い。(基本は「特・公」であり「特・特」は年度末になると思われる。休日勤務を増加させる意図もない。)

3, 作業ダイヤ中の「事づくり時間(郡山駅)」「こと創り(古川駅)」「自ら考え行動する時間(山形駅)」について具体的業務内容等を明らかにすること。

(回答)増収に資する活動や、人材育成、お客さまの状況に応じた対応等を柔軟に実施しているところである。

『ポイント』

- ・駅の変革の「旅の目的(コト)創り」も含めて、回答にある「人材育成、お客さまの状況に応じた対応等を柔軟に実施」に向けて行う。
- ・超過勤務削減が目的は出ないが、その効果は期待できる。
- ・新入社員や転入者等のOJT、委員会、マイプロ等、柔軟な対応が出来る。見習いのやり方等々、今までのやり方でも構わない。
- ・お客さま対応は状況を見て行うが、今までも社員同士で声掛けして行っている。管理者が予め調整などの目をかける。